

2023.10.29. 私は正しい方向に進んでいるのか？

第二ヨハネ 1章4節から6節

JD ファラグ牧師

一緒に祈りませんか？ 主よ、私たちのためにしてくださいますか？ 今朝、あなたが私たちの心の目と耳を開かれ、私たちのために用意されたものを受け取れますように。主よ、御言葉にあって私たちの時間を感謝します。聖霊よ、共に過ごすこの時間を祝福してください。御教えと私たちの牧師を祝福してください。イエスの力強い御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。

おはようございます。ようこそ。ご着席ください。来てくださり大変嬉しいです。オンラインの皆さんも参加くださり大変嬉しいです。オンラインで私たちに参加され祝福されると信じます。ハウリング/鳴音ですか？ そうですね、二人を見てますけど、、見ないでください。暗騒音ですね。それは、、直りましたか。ありがとうございます。まだだ。まだ（暗騒音）ですね。始めれないから、もう一度はじめから、、一（笑）— [暗騒音 繼続中] 鳴り止まなかったら、大声で叫ぶだけです。

それでは、進行中の「マウイ島ミッション支援」の簡潔な最新情報を伝えします。仕事でどうしてもトラックが必要な人に、もう1台トラックを提供する手助けをすることができました。それから、自閉症の娘さんがいて、どうしても車が必要なシングルマザーのため車を提供することができました。ご存知私たちは、ラハイナのカルバリー・チャペル・ウエストサイドに寄り添い、また木曜日の夜の礼拝で述べた通り、スティーブ・サントス牧師に、カルバリー・チャペル・ウエストサイドのため主だけがお出来になる素晴らしい機会に関する知恵が与えられるようお祈りください。主は詳細を知っておられます。どうかお祈りください。また、あのミニストリーを継続して吟味しているので、どうか私たちのために祈って下さい。[暗騒音 鳴り止む] ありがとうございます。はあ～、よかったです、、ごめんなさい。これは、、おお、、OK。ごめんなさい。今すぐやり直さねば。そうしましょう、、一（笑）—

また、イスラエルでユダヤ人とアラブ人の両方に緊急の必要を積極的に提供するミニストリー（マウイでしているような）を継続して吟味しているので、どうか私たちのために祈って下さい。今現在、治安上の重大な懸念があり、ご想像できるでしょうけど、これを実行するのに物流がかなり複雑になっています。ですから、これを祈って下さい。神にとって難しいことや複雑なことは何もありません。ですから、それを祈って下さい。皆さんの祈りを切望します。それでは、「第二 ヨハネの手紙 1章」1章だけですが。今日の箇所は、4節から6節です。可能な方はこゝ起立いたたき、私が朗読するのについて来てください。ご無理なら、座ったままで結構です。聖霊に導かれヨハネは書き続け、こう言います。4節、

— II ヨハネ 1：4 —

御父から私たちが受けた命令のとおりに、真理のうちを歩んでいる人たちが、あなたの子どもたちの中にいるのを知って、私は大いに喜んでいます。

— II ヨハネ 1：5 —

そこで婦人よ、今あなたにお願いします。それは、新しい命令としてあなたに書くのではなく、私たちが初めから持っていた命令です。私たちは互いに愛し合いましょう。

— II ヨハネ 1：6 —

私たちが御父の命令にしたがって歩むこと、それが愛です。あなたがたが初めから聞いているように、愛のうちを歩むこと、それが命令です。

と一緒に祈りましょう。お父様、私たちの前にあるこの箇所のあなたの御言葉は、聖霊が私たちの教師、

導き手であられる必要があります。さもないと、今日、私たちの目の前にあるこの箇所で、あなたが私たちに示されたいことがわかりません。ですから、主よ、あなただけがおできになるように、いつもご忠実であられるように、私たちの心と思いを落ち着かせ、静め、あなたに全集中できるようにしていただけませんか？ここに書かれていることは、約2000年後の私たちのためですから。ですから、私たちは必死で、必死というのは控えめな表現に近く、あなたが私たちの人生に語りかけてくださる必要があります。私たちは、日ごとになります困難になっているように見える人生の諸問題に取り組んでいます。ですから、主よ、私たちを助け、教え、導いてください。主よ、お願ひします。イエスの御名によって、アーメン、アーメン。

ご着席ください。どうもありがとうございます。今日 共にする時間で私が成し遂げたいことは、「私は正しい方向に進んでいるのか？」という質問に答えることです。理由は、やはり再度、聖霊に導かれたヨハネが聖書からこの箇所を浮かび上がらせ、私たちを方向転換させます。「私たちを方向転換させる」と言るのは、ヨハネが私たちに方向を示すだけでなく、同時に、非常に必要な方向転換も促すからです。神が私たちの道を導いてくださいますね？ 私たちは「箴言3章」5節と6節を前後逆さまとかで、暗記引用し、詠み、知っています。しかし、時に主が望まれない方向に私たちは足を踏み入れてしまいます。その方向が正しくないなら、是正とそれに伴う方向転換が必要です。これが今日、私たちの目の前にある内容です。私たちがまさに見ていくことを前置きしないと大変怠慢だと思うのは、今日、目の前の箇所を理解する上で、密接な関係があるからです。できる限り、これを知ってほしいのです。先週これを言ったかもしれませんのが、よくある3点説教にならないように4点にしようと大変努力しましたが、できませんでした。ですから、再度、今日も3点です。今、皆さんに警告しておきます。しかし、この3節には非常に多くのことが詰まっています。説明します。「愛の使徒」と愛称されるヨハネが、新約聖書のどの著者よりも愛について書いているからで、同様に「真理の使徒」と参照されるのも当然でしょう。これは、ヨハネが他のどの新約聖書の著者よりも「真理」という言葉を多く使う事実からです。実は、ある人曰く、ヨハネは「ヨハネの福音書」で「真理」という言葉を20回以上使っていて、「第一 ヨハネの手紙」で9回、「第二 ヨハネの手紙」で5回、「第三 ヨハネの手紙」で5回、合計39回です。「愛」と「真理」。愛のうちにある真理。「真理の使徒」「愛の使徒」。

再度、主が私たちにここで何を見せようとしておられるのかを理解する上で、これは鍵となるでしょう。これが私がこのように始める理由です。「真理」と「愛」は、リトマス試験紙のようなものだからで、特に、神が私たちの道を導かれる時に。ですから、今回も3点説教を用意しましたが、実はちょっと複雑にしてみました。今日は、いじくりまわして、単なる3点説教ではありません。実際には3問のテストです。テストを受けるの好きですね？ 私はテストするのが大好きです。受けるのは好きじゃないです。これが今日のテストです。このテストは3問あり、その3問は今日の3節から出題されます。なんて便利でしょう。さて、これら質問に対する答えは、初期設定で、次の質問への答えです。：「私は正しい方向に進んでいるのか？」

「人の目にはまっすぐに見えるが、その終わりが死となる道がある。」(箴言 14:12)

私たちは、ある方向に進み、あることをし、ある決断をしようと踏み出したかもしれませんのが、神は私たちを止めようと警告しておられます。よく言われるよう、神は私たちの歩みを方向づけられますが、私たちを立ち止まらせることもなさいます。私が間違った方向に進むなら、神は正しい方向に是正されたいので、すると私たちは正しい方向に進みます。私たちには雛形、テスト、リトマス試験紙、3つの質

問テストがあります。答えを教えましょう。みなさん、テストでは A(最高評価)が取れますね。お分かりですね。最初のは 4 節にあって、

質問：「私は真理のうちを歩んでいるのか？」

2つ目は 5 節で、質問：「私は『アガペーの愛』のうちを歩んでいるのか？」

3つ目は 6 節で、質問：「私は従順に歩んでいるのか？」

ヨハネがすでにこう推測します。あなたが真理と愛に従順に歩んでいるなら、おそらく正しい方向に進んでいるはず。しかし逆に、あなたが真理のうちを歩んでいないなら、愛のうちを歩いていません。あなたが従順に歩んでいないなら、おそらく正しい方向に進んでいないか、正しい方法でしていません。

「真理」と「愛」と「従順」が際立って欠けているからです。

1つ目から始めましょう。いいですか？ここまで前置きでした。(会衆：よかったです。)大変ありがとうございます。

OK。さて、1つ目、4 節：「私は真理のうちを歩んでいるのか？」

ヨハネのこういうのが好きです。ヨハネを知れば知るほど、おそらくあなたも同様この点を正当に評価しているでしょう。ヨハネは、信仰の子どもたちが真理のうちを歩んでいるのを知るとき、どれほどの喜びであるかを表現して始めます。そう、先週もこの話をしましたが、ヨハネはこの手紙/ハガキ（大変短いので）の冒頭で、最初の 2 つの単語、The elder/年配者と言います。ヨハネがその権利を得たのは、これを書いている時点で彼は 90 歳代だと思われるからです。彼にとって誰もが子どもです。その年齢になれば、誰かを「まだほんの子どもだ。」と呼ぶ権利が得られます。ー (笑) ー

ヨハネは人々が真理のうちを歩んでいることを知り、大きな喜びを感じています。真理のうちを歩むとは、「御父が命じられたとおりに」歩むことだとヨハネは加え、実のところ、私たちにはそれが命令であってほしいのです。おお、いや、またです。「説明しますか？」「はい、説明します。」できる限り手短にします。なぜ命令にしたいのか？ それが命令というレベルにまで上がる時、それは、「私たちが真理のうちを歩む」という命令で、私たちには命じられます。私たちがそれを命令であってほしいのは、神の召しは神が可能にされるからです。「神の命令は重荷ではない」の意味は、神は私たちが命令に従えるように私たちに御力を与えることなしで、お命じになることはありません。さもないと、神は私たちの不従順に加担されることになります。それが命令であってほしい理由です。それが命令のレベルにまで上がった時、聖霊が私たちを可能にされ、神が私たちに命じられた命令に従うよう御力をくださるからです。命令とは何か？「真理のうちを歩むこと」どうやって真理のうちを歩むのか？ 真理のうちを歩めという命令に、どう従えばいいのか？ それは聖霊の「方法」として知られ、聖霊の御言葉の「何」を実行できるよう御力をくださいます。答えねばならない 1 つ目の質問は、あなたが置かれている状況、進もうとしている方向、解決しようとしている問題についてです。問わねばならない質問は

「私は真理のうちを歩んでいるのか？」どうやって知ることができますか？ 真理の御言葉（聖書）です。例えの単純さをお許しください。よくそれを使うので、飽き飽きしないことを願います。これ（聖書）が、真理の御言葉です。つまり、これ（聖書）がすべてを測る目安です。全ての靈が試され、全ての決断が下され、全ての方向が見極められます。これ（聖書）が真理です。それが神の真理の御言葉と相容れないなら、考えて下さい。間違いです。「まあ、それはあなたの真理です。」そう言われるのは嫌じゃないですか？「まあ、それはあなたの真理です。」（不機嫌そうな声で。）「あなたはあなたの真理があって、私には私の真理があります。」やり過ぎですか？ もっと更にやれますよ。すみませんが、

違います。それは「私の」ではなく、「特定の」真理です。ところで、あまり言いたくないですが、、、あなたの真理は、真理ではありません！ それどうです？ あなたの真理。おお、ごめんなさい。メモをなくしたに違いない。私はメールを受け取らなかったか、そんな多くのメールとして、迷惑フォルダーに入ってしまったか。あなたが真理の最終権威者ですか？ 言い換えると、あなたが決定する。あなたが決める、なら、つまり、あなたの考えでは、あなたが裁判官であり陪審員なのです。違います。あなたは間違っています。どうやってそれが分かるの？ 私はただ意地悪をしようとしているだけ？ いいえ、あなたが真理を語れません。神が真理を語られます。あなたが「あなたの真理」として語っていることは、神の真理の御言葉には書かれていなかつからです。ですから、両方とも真理ではあり得ません。イエスが『わたしは1つの道であり、1つの真理であり、1つのいのちである』と仰らなかつたことが嬉しくありませんか？ いいえ、主はこう仰いました。「わたしが特定の道であり、特定の真理であり、特定のいのちである。」 ところで、先週も話したことですが、先週何を教えたか覚えていなかつから、先週話したかどうか覚えていません。が、「エペソ人への手紙 6章」ですね？ そうでした。あなたは私を笑っているのであって、私と一緒に笑っていないのはわかります。それは先週でした。どうとでも。私によくして下さいね。真理の帶。真理の帶です。真理の帶で身を固めるのです。その武具の中で、比喩的に言えば、真理の帶がすべてをまとめているとお気付きですか？ 帯がなければ、胸当てや履き物を取り付けられません。剣はどこにも取り付けられません。兜はどこにも吊るせません。真理の帶がなければ、何一つまとめることができませんでした。真理の帶がすべてを固定します。すべてを。

このポストモダンの世で真理が相対的なら、、それを私に始めさせないでください。相対的なだけです。いいえ、相対的ではありません。真理です。それがすべてを測る基準になります。すべての決断を下す基準となります。あなたが進むすべての方向性を決める基準です。それは真理ですか？ 真理ですか？ あなたは真理のうちを歩んでいますか？ あなたは御靈のうちを歩んでいますか？ 御靈と真理。

[神を礼拝する人は、]御靈と真理によって[父を]礼拝しなければなりません。（ヨハネ 4：24）

パウロがガラテヤの信徒にこう書く時、

「御靈によって歩みなさい。そうすれば、肉の欲望を満たすことは決してありません。」（ガラテヤ 5：16）

私は若い信者の頃、そのことで苦労しました。御靈のうちを歩むとはどういうことか？ OK。ですから私は肉の欲を満たしたくありません。しかし、それは私が御靈のうちを歩んでいることが前提です。私は御靈のうちを歩みたいです。どのように御靈のうちを歩むのか？ あなたは御靈のうちに生きる。御靈を養い、肉を飢えさす。

「御靈によって歩みなさい。そうすれば、肉の欲望を満たすことは決してありません。」（ガラテヤ 5：16）

食べ物のたとえを使いたいですが使いません。私が聖靈に満たされているのなら、御靈のうちを歩み、真理のうちを歩み、嘘や肉に引き寄せられることはあります。満されているなら、食欲がないので誘惑されません。私は御靈に満たされているからです。私は肉を満たすつもりも、満たされるつもりもありません。私は真理に満ち、聖靈に満ちているからです。御靈のうちを歩み、御靈と同調します。私は肉の欲を満たしません。OK。これで良しとします。

5節、2つ目です。：「私はアガペーの愛のうちを歩んでいるのか？」

新約聖書のギリシア語原文にある「愛」を表す様々な言葉について、もう一度簡単に言います。残念な

がら、英語には「愛」を表す言葉が1つしかありません。私たちはこう言います。妻を愛す、子どもたちを愛す、私は愛す、、私のためにこれを買わないでください。フレンチ・バニラ・アイスクリーム。私は大好きで、、バニラではなく、フレンチ・バニラアイスクリーム。OK? フレンチ・バニラアイスクリームが私は大好きです。フレンチ・バニラアイスクリームだけ。何もかけないで。台無しにしないでください。フレンチ・バニラアイスクリーム。OK。私は自分の子どもたちを愛しています。私は私の教会を愛しています。あなたを愛しています。人々を愛しています。私はあなたを愛しているだけです。私が愛するさまざまな物事や人々を表現する単語は1種だけです。ギリシャ語には4つの単語があります。その4つの単語とは：フィリア、エロス、ストルゲー、アガペー。

フィリアとは何か？ フィラデルフィアという場所。兄弟愛の街。

エロス：英語の *erotic*/エロティックの語源です。官能的な愛、肉体的な愛。

ストルゲー：自然な愛と訳され、親が子に持つ愛、家族の愛、 親が子に持つ愛であり、逆に子が親に抱く愛でもあります。

アガペーの愛： 神が私たちに持たれる無条件の愛。

異なる4つの愛。 ギリシャ語ではこうなります。私は愛します、、私は友をフィリア/愛する。これは気をつけないとね。 私を妻をエロス/愛する。私は子どもたちをストルゲー/愛する。すぐにわかりましたね。神は私をアガペー/愛される。今、その違いが分かりましたか？ あなたは愛という言葉の様相を一変させました。「愛」とは、一般的な一語で言い表せるものではありません。ヨハネがここで使う言葉は、、おそらく何度も言えたでしょうけど、今すぐ言うことを言うのにそんなに時間はかかりませんが、ヨハネがここで使うのは「アガペー」です。ヨハネは「真理」と「アガペーの愛」を見事に結びつけます。ここからが重要です。「真理」なくして「愛」はなく、「愛」なくして「真理」はありません。私の話を聞くのにお付き合いください。「愛のない真実は、人を苛酷にする。」（ティモシー・ケラー）パウロはこのように言いました。たとえ私が御使いの異言で（真理を）話しても、愛がなければ、騒がしいどちらや、うるさいシンバルと同じです。（コリント 13：1）

逆に、真理のない愛は人を不誠実にします。おお、私たちはみんなを愛しています。よく言えば軽率、悪く言えば不誠実です。いえ、この2つは一緒に伴わねばならず、真理には愛が、愛には真理が必要です。再度アガペーを例にしましょう。「第一 ヨハネの手紙」を靈感によってヨハネが書いた時、目に見えない神からの愛を見るというこの描写を覚えてていますか？ 神の愛、アガペーの愛が見えなければ、どのように見るのか？ 見えない愛をどのように見るのか？ あなたや私を通して目に見えない愛を見ます。それが私たちを通して見る神の愛です。目に見えない神のアガペーの愛を見る方法です。それがなぜ重要なのか？ これがヨハネの言っていることだからです。： 私は愛のうちを、愛ある真理のうちを歩んでいるのか？ たぶん、この方法でこの質問は問い合わせ、答えるべきでしょう。：「私は愛をもってこれに取り組んでいるのか？ 私が行こうとしている方向は、愛から動機付けられているのか？」

私が解決を試みる状況は、愛ある方法で行われているのか？」私は正しく、真理を語れるからです。しかし、愛はどこですか？ 「愛は多くの罪をおおうからです。」（ペテロ 4：8後半参照）3つ目に進む許可が下りているかどうかわかりませんけど、このアガペーの愛がなければ、私たちが下す決断、進む方向、人間関係のすべてにおいて、正しい方向に進み、神と共に正しくあり、神の御目に喜ばれる望みはないからです。 神は愛であられるからです。神が愛を持たれるではありません。神は愛であられます。アガペーの愛のうちを歩むとき、私たちは何をしているのか？ 私たちは神の愛の反映ですから、愛がな

ければなりません。私は「学んでいる」のはご存知ですね。「学んだ」と言いませんでした。「学んでいる」現在形です。私が「何」を言うかはそれほど重要ではないことを学んでいます。私が何を「どのように」言うかです。言い方や方法によって、その物事の調子全体を変えるからです。最高の意図を持っていても、愛がなければ必ず失敗に終わります。あなたが進んでいる方向は、いつも愛を欠いた間違った方向です。例として結婚関係を取り上げてもいいですか？ダメ？(苦笑)ダメ～！もうダメ。

いえ、しますよ。もちろん、再び私自身の結婚の話をしません。牧師として完璧な結婚生活を送っているから。あなた方の結婚について話しています。聖霊の導きによって使徒パウロが、夫たちに3度もこう言ったのは興味深いです。

「夫たちよ、自分の妻を愛しなさい。」(エペソ 5：25～27参照)

何度パウロは妻たちにそう言いましたか？0(ゼロ)です。いいえ、本当に。「エペソ人への手紙5章」。よかったです調べて下さい。ベレヤ人になってください。おそらく、私が最も好まない箇所の一つでしょう。私はここで牧歌的である努力をしています。聖書の全箇所で。理由は、「夫たちよ。キリストが教会を愛し、教会のためにご自分を献げられたように、あなたがたも妻を愛しなさい。」(エペソ 5：25)

「妻についてはどうですか？」待って。いえ、彼女には後で話します。

「夫たち、自分の妻を自分のからだのように愛さなければなりません。」(エペソ 5：28参照)

夫たちよ、3回。「自分の妻を自分と同じように愛しなさい。」(エペソ 5：33参照)

問題があります。私は自分を愛していません。いいえ！！あなたは自分自身を愛しています。ー(笑)
一やめて。やめ。やめなさい。

「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。」(マタイ 22：39前半)

「それが私の問題です。自分を愛していませんから。」あなたはあなたを愛しています。それは問題じゃありません。いいですか？残念でしたけど。いえ、夫たちよ、あなたの妻を愛しなさい。夫たちよ、あなたの妻を愛しなさい。夫たちよ、あなたの妻を愛しなさい。この時になると、夫たちはこうなります。

「自分は妻を愛していると思う。」さて、妻にです。これが終わりにあります。「エペソ人への手紙5章25節」について言いたいです。まるで夫婦で会話しているようなパウロの姿が目に浮かぶようです。パウロがエペソの教会に宛てて書いた手紙です。パウロが話しているのを想像できますか？(目と目を合わせて)「夫よ、妻を愛しなさい。妻を愛しなさい。妻を愛しなさい。妻を愛しなさい。妻を愛しなさい。」妻がここにいると、「そうよ、私を愛しなさい。」ー(笑)ー

そして、パウロを思い浮かべます。これが私の考え方です。私のために祈って下さいね。パウロが妻を見渡して、「妻よ、自分の夫を敬いなさい。」とだけ言ったのが目に浮かぶようです。

「それだけ？ー(笑)ー待って！あなたが私に警告を発するのを読み終えたばかりだ。私は妻を愛さなければならない。妻を愛しなさい。妻を愛しなさい。妻を愛しなさい。『夫を敬いなさい。』だけだって？どうバランスをとるの？」どのようにバランスが取れているか、お話ししましょう。神は、夫が妻をどのように愛しているかに比例して、妻が夫を尊敬するように造られました。「箴言」はどうですか？この地上が耐えられないものは、私の理解には高すぎます。その一つは、愛されない妻です。そう、それが神が妻たちを愛されるように造られた方法です。興味深いのがわかりますか？どこにも、、、妻たちが夫を愛していないではなく、あなたは夫を愛していますね？しかし、パウロはこう言いません。妻たちよ、あなたの夫を愛しなさい。違います。

「自分の夫を敬いなさい。」(エペソ 5：33)

夫よ、妻はあなたを敬えません。あなたが妻を愛するまでは。責任はあなたにあります。その方法で妻を愛するとき、、、聞いてください。彼女はできる限りやつてはみても、彼女はしない、、、したくないかも、、、どうなるかわかりますね。ご主人方、おそらく奥さんがこう言ったのを聞いたでしょう。こういう時、私は誰もみません。あなたの妻はこう言います。「私はあなたを愛しているけど、今は、あなたを好きじゃないだけ。」「OK。大丈夫。妻よ、私を敬ってほしいだけ。」

「私はあなたを敬えない。あなたが私をそのように愛してくれるまで、私はあなたを敬えないよう神が私をお造りになったから。でも、あなたがその方法で私を愛すなら、私は抵抗できません。やってみます。敬いたくないけど、彼は私を愛している。だから、私は夫を敬わねばなりません。神がそうお造りになったから。」

言い過ぎかもしれないけれど、ここで言いたいことがあります。私たちは、再度、景色の良いルートを通っています。これは、人生のあらゆる場面や分野で、作用するのでは？ そのような愛のうちを歩み、その方法で愛に溢れ、キリストのような愛、アガペーの愛と共にある時に。冗談でしょう？ それは主の御目に正しいこと。ここからが重要です。その決断や進む方向が何であれ、神の祝福の御手を縛ってしまわないように。そう、私たちは、神の祝福の御手を、私たちのいのち/人生に愛のない私たちの縛で縛ってしまっています。神が望まれていないようだではなく、神にはそれがおできになりません。それが大前提です。「わたしはあなたを祝福したいのです。あなたのしていることを祝福したいのです。わたしはその関係を祝福したいのです。わたしはこれを祝福したい。あれを祝福したい。でも、わたしはできません。あなたがアガペーの愛を歩んでいないから。それは一貫性がなく、わたしとわたしという者とは相容れません。ですから、わたしの名は置けません。わたしはそれを祝福できません。署名もできません。」あなたは決断について祈っている方向に向かっています。多くのクリスチヤンの祈りのリクエストの一番は：「どうすれば神の御心を知ることができるのか？」自分が神の御心にいることを確かめたいのです。私は今、人生の決断の岐路に立っています。神の御心が何であるかを知りたいのです。私があなたを励ましたいのは、神は、あなた自身が御心のうちにありたいと願う以上に、あなたを御心に置かれたいと願っておられるからです。神は常に、あなたが神の御心に適うような環境をあなたの人生に生み出してしてくださいます。再度、主は私たちの不従順や、主の道や御心に従順に歩まないことに加担することはおできになりません。ですから、主はいつもステップを振り付けられ、状況を整え、御心に適うように導いてくださいます。神の御心を知り、見極めるためのテーブルの4本脚は以下の通りです。

さっと、その1: 神の御言葉に従って、神の御言葉と互換性があるか？

その2: 神の平安があるか？

その3: 神の摂理はあるか？ 後で戻ります。

その4: 神からの確証はあるか？

さて、少し説明します。まず、初っ端から、その1、、、4本全て所定の位置になければ、テーブルは倒れます。あなたが下す決断、あなたが進む方向、それが立てません。この4つが揃っていないと、崩れてしまう。

その1、初っ端から、それは神の真理の御言葉に従っていなければなりません。神の御言葉と相容れないなら、神の平安は論外です。しかし、それが神の御言葉に適合し、神の御言葉と矛盾しないなら、今、私たちは平安の神から神の平安について語れます。きちんと言いましたか？ 私が正しく言ったと言って

おきましょう。つまり、パウロが人知を超えると表現した、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれる平安。**(ピリピ 4:7)** 不安がありません。ヤコブが語るには、

「上からの知恵は、まず第一に清いものです。それから、平和で...」(ヤコブ 3:17参照)

そこには平安があり、それはあなたの御靈が、私と聖靈の間はこれで良いと、主の御靈とともに証しします。

「これが道だ。これに歩め。」(イザヤ 30:21参照)

あなたは平安があり、因みに、あなたは神の御言葉を手に入れ、今、神の平安を手に入れました。神の摂理について話します。これが神が始められたところで...、私たちはそれを「扉の開閉」と呼びます。私には神からの傷跡があり、扉を閉められたり、顔を叩きつけられたりだけじゃありません。もちろん、私は主が閉ざされた後に開けようとしています。傷跡の多くはそこからきています。しかし、神はここで扉を閉め、こっちで扉を開かれます。時に、私は神がこれをされるのが大好きです。主が紅海をはっきり分けられたとき。紅海をはっきり分けるのは、どういう意味かわかりますか？「おお、どの方向に行くべきか？ どうする？ 後ろにはエジプト人がいる。私たちは死ぬ！ 目の前は、紅海だ。溺れてしまう！ 神よ、どうすればいいですか？」

そして、神はモーセに命じられます。杖で（紅海を）分け、乾いた地面が表れます。「この方向で行くべきだと思います。どう思いますか？」紅海がはっきり分かれた時が、大好きです。神が摂理的に状況を整えてくださるところ、紅海を分けられ、その中を歩む道をあなた方に示される。それは大変明確で、「そこを愚か者がさまようことはない。」(イザヤ 35:8)

それが神の摂理です。確信についてはどうですか？ これが興味深いのは、いろいろな方法で示されるからです。時には、説教壇から会衆席へではありません。実際、皆さん方にとっては、説教壇と会衆席を行き来するのは通常ではありません。それは会衆席同士です。つまり、こういう状況になったということ。あなたはこの決断をしました。あなたはこの方向に進んでいます。教会に来たら、誰かが突然、やって来て、言います。「やあ、兄弟、姉妹、お元気ですか？」もちろん、定型文のような答えを返します。「元気です。祝福です。お元気ですか？」(作り笑)「いつかランチをしましょう。」「お元気ですか？」とあなたが聞いた時、誰かが大胆にも「おお、ちょっといいですか？」私はその答えを予想していました。そして、そこからどう逃げようか考える。私たちは忙しいから。「いつかランチしましょう。みんなで連絡取り合ってるから。」さて純粋に、近づいて来て、真剣に、彼らはこう言います。

「お元気ですか？ 神があなたのことを私の心に置かれて、あなたのために祈っていました。」あなたに腕をまわして励ます。誰かが...、それだけで...、ハグと励ましの言葉、それだけで...、つまり、その...、そんなつもりはなかったんですけど。もしかしたら...、人々は励まされる必要があります。さらに踏み込みましょう。人々がこんなことを言う時：「神が、あなたを私の心に置いた時、一節を与えられました。」そして、彼らが引用する一節は、まさにあなたが聞くのに必要な聖句です。それは、預言的で適切な御言葉でした。電球が点き、主が仰います。『もしも～し！』私は話していて、時々、否定的なのは...、「なぜあなた（神）は彼らを選んだのですか？」「神は、知恵ある者を恥じ入らせるために、この世の愚かな者を選び、強い者を恥じ入らせるために、この世の弱い者を選ばれました。」

(1コリント 1:27)

神が私たちの人生で用いられる器に異議を唱え、誰からか不明なので受け取らず自分に危険を招きます。私は自分自身に話すべきですね。源を考えて下さい。さて、誰かが近づいてきて、私にこう言ったとしま

す。「主はこう仰せられます。」しかし、私はこれに注意せねばなりません。ここで、、、この話に行くべきじゃなかった。ここでね、彼らが来るのがわかったら、反対方向に行くんです。彼はあなたに近づいてきて、「やあ、兄弟、調子はどう?」「元気です!」その後、主が彼らを通して直接あなたに語られ、あなたはそれが主であることを知り、それが必要な確信となります。それは、神の御言葉、神の平安、神の摂理と常に結びつきます。それがテーブルの4本目の脚です。それが主の御目に正しく、真理と愛、最後に従順だとわかります。前置きをさっとし、最後に質問させて下さい。これは修辞的なので、答えないでください。再度、皆さんには答えをご存知だから。修辞的な質問です。

神がまだお持ちではなく、私たちが神に捧げられるものは何か? 神がですよ。神は全てをお持ちですね? 必ずしもそうではありません。神は必ずしもお持ちでないものがあり、それは私たちが神に捧げられます。再度、これは修辞的です。私たちは常に、、何でも持っている人に何をあげますか? 神がまだお持ちでないもので何を神に捧げられるのか? 神に、ですよ。

答え: あなたの従順。

「聞き従うことは、いけにえにまさる。」(1サムエル 15:22参照)

ここでヨハネは、前述のアガペーの愛の定義を説明し、アガペーの愛は、私たちが従順に歩むことによって証明されると言います。

イエスは仰いました。

「もしわたしを愛しているなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずです。」(ヨハネ 14:15)

私の母は、いやいや、、、母の描写を使うのは久しぶりですよ。強い訛りで母は、幼い私にこう言いました。

「ワヒド~、あなたは私を愛していない。だから私の言う事を聞かない。」キリストのもとに辿り着いてから、「わたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るはず、、、」という御言葉を読んで、本当に混乱しました。後ろには母の声が聞こえます。私は従順ではないから、主を愛していないに違いない。私は大変不従順です。イエスが仰ったのは、「あなたはわたしに従わないから、わたしを愛していないに違ない」ではありません。「本当にわたしを愛しているなら、わたしに従うはずです。」でもなく、もっとこんな感じです。:その方法で愛すなら、その方法で神を愛すことになります。すると従順が必ずついてきます。それが戒めの要約ではないですか?:

「あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」

(マルコ 12:30)

「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。」(マルコ 12:31、マタイ 22:39)

言い直した方がいいかもしれません。自分自身に惚れ込むように、隣人を愛しなさい。この方がいいですか? より正確です。OK。その方法で愛する時、その方法で隣人を愛することは、彼らが所有するものを欲しがらないこと。彼らが所有するものを盗まないのは、あなたが彼らを非常に愛しているから。神についても同じことで、神についてはなおさらです。ヨセフは、言わば広告塔だと思います。ヨセフは毎日上司の妻に誘惑され、、、因みに、物語の詳細ですが、情報が多すぎますね。 そのすべてを知りたくない。毎日毎日、上司の妻がヨセフに「一緒に寝ましょう。」と言うんです。ヨセフは人生の最盛期です。ヨセフが大変ハンサムなことは、物語の細部からすでにわかります。上司の妻は美しいに違いありません。そうでなければ誘惑はありません。それ以上踏み込むつもりはありません。しかし、ヨセフはどうするのか? ヨセフは言います。「できません。」「神に対してそれはできません。私の上司のあなたのご主人に対して、それはできません。私は神に対して罪を犯すことはできません。」ヨセフは大変神を愛して

いました。神への愛は神への従順が伴います。それがイエスが語られることです。これがヨハネが繰り返すことです。神の命令に従順に歩むことは、私たちが神からのアガペーの愛に歩んでいることの証しです。この言い方もできるでしょう。：従順に歩むクリスチャンを見せて下さい。私は心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くし、力を尽くして、神を愛すクリスチャンを見せます。再度、これが神が私たちを造られた方法だからです。今日、私たちの前にある質問に答える準備はできていますか？それをしましょう。あまり説得力がありませんでしたから先に行きます。自分が正しい方向に進んでいるか、どのようにしてわかるのか？

答え：真理のうちを歩むなら、私は正しい方向に進んでいます。アガペーの愛のうちを歩むなら、私は正しい方向に進んでいます。（神に）従順に歩むなら、私は正しい方向に進んでいます。あなたは正しい方向に進んでいます。時々、誰かに話し警告することもあります。私たちには彼らを愛しているからです。それは愛ゆえに愛をもって真理を語る時だからです。そうでなければ悩みませんね？それについて話しました。全て了解ですね？あなたが真理を語る理由は、

「愛する者が傷つけるのは誠実による。」（箴言 27:6）

友とは、、、真理を話してくれるなら、彼らはあなたの友人です。そうではないなら、彼らはあなたの友人ではありません。理由は、「敵は多くの口づけで、もてなす。」本当に私を愛しているなら、私に真実を話します。妻は本当に私を愛しています。（苦笑）とにかく、追加料金なし。最初は誰かが厳しい真実を話すと、聞きたくないけど聞く必要があります。誰かがあなたに真実を語るとき、それはあなたを愛しているからです。信頼できます。忠実です。彼らは十分に忠実で、あなたに真実を語るほど

あなたを愛しているのだから、あなたは彼らを信頼できます。彼らがあなたを愛していないければ、あなたの聞きたいことを話すだけです。多くの口づけで。それは愛ではありません。自己愛です。しかし、彼らはあなたを愛するよりも自分を愛しています。彼らは関係を保ちたいからです。（彼らはあなたに）フェイスブックでブロックされたくありません。嫌われるから真実を言いません。誰かが本当のことを語り、愛において真実を話すと、最初は不快です。最初は不快で、フェイスブックで相手をブロックします。しかしやがて、彼らが、あなたを一番に考え、関係を危険にさらし、あなたがこう反応するかもしれないと知りながら真実を話すほど気にかけていたと気づいたとき、、、大変傷つき、最初は憤慨するかもしれません。しかし、いずれ彼らは感謝するでしょう。その逆も然りで、誰かがあなたにお世辞を言ったり、多くの口づけで、あなたが聞きたいことを言ってくれれば、あなたはそれをありがとうございます。ありがとう。最初はそれに感謝します。でも結局はそのことを恨みます。なぜか？なぜ真実を話さなかったの？真実を話すほど私を愛していなかったの？あなたは自分自身をもっと愛していた。

あなたは私に真実を話すほど私を気にかけていませんでした。それは愛ではありません。あなたは正しい方向に進んでいます。真理、愛、従順があるなら。真理、愛、従順がなければ、間違った方向に進みます。おそらく、説教を35分でできましたね。時計を見ないでください。

カポノ、上がって来て下さい。ご起立ください。締めくくります。

主よ、「第二 ヨハネの手紙」のこの箇所は、おそらく、一読では、きっと読み飛ばすような箇所です。しかし、ヨハネの愛に溢れる心、真理を求める心、あなたへの心には理由があり、ヨハネがここに書いたことは、あなたが彼に書くよう導かれ、何世代も後の私たちのために聖典に含められました。感謝します。私たちはこれを聞く必要があるからです。私たちはこれを知る必要があります。今日、多くのここにいる人、オンラインで見ている人で、真理がない状況にいるかもしれません。それはあなたの真理の御言葉と

一致しません。それはきっと、何一つ愛がありません。真理は明らかにされ、あらゆるところで不従順です。それが正しくないのは当然です。祝福できないのは当然です。主よ、あなたが私たちを無理なく、愛によって、大変優しく正し、方向転換させてくださることを感謝します。ですから、私たちは正され、私たちが進む方向は正しい方向になります。主よ、感謝します。あなたの大きなご忍耐と長く苦しんでおられる方に感謝します。あなたの御言葉に感謝し、再度、御言葉のこの箇所をありがとうございます。ここからは聖霊が導かれますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリー・チャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7